

# 横浜グリーンエクスポの開催に向けた 取組状況について

- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成
- 4 来場者輸送の取組状況

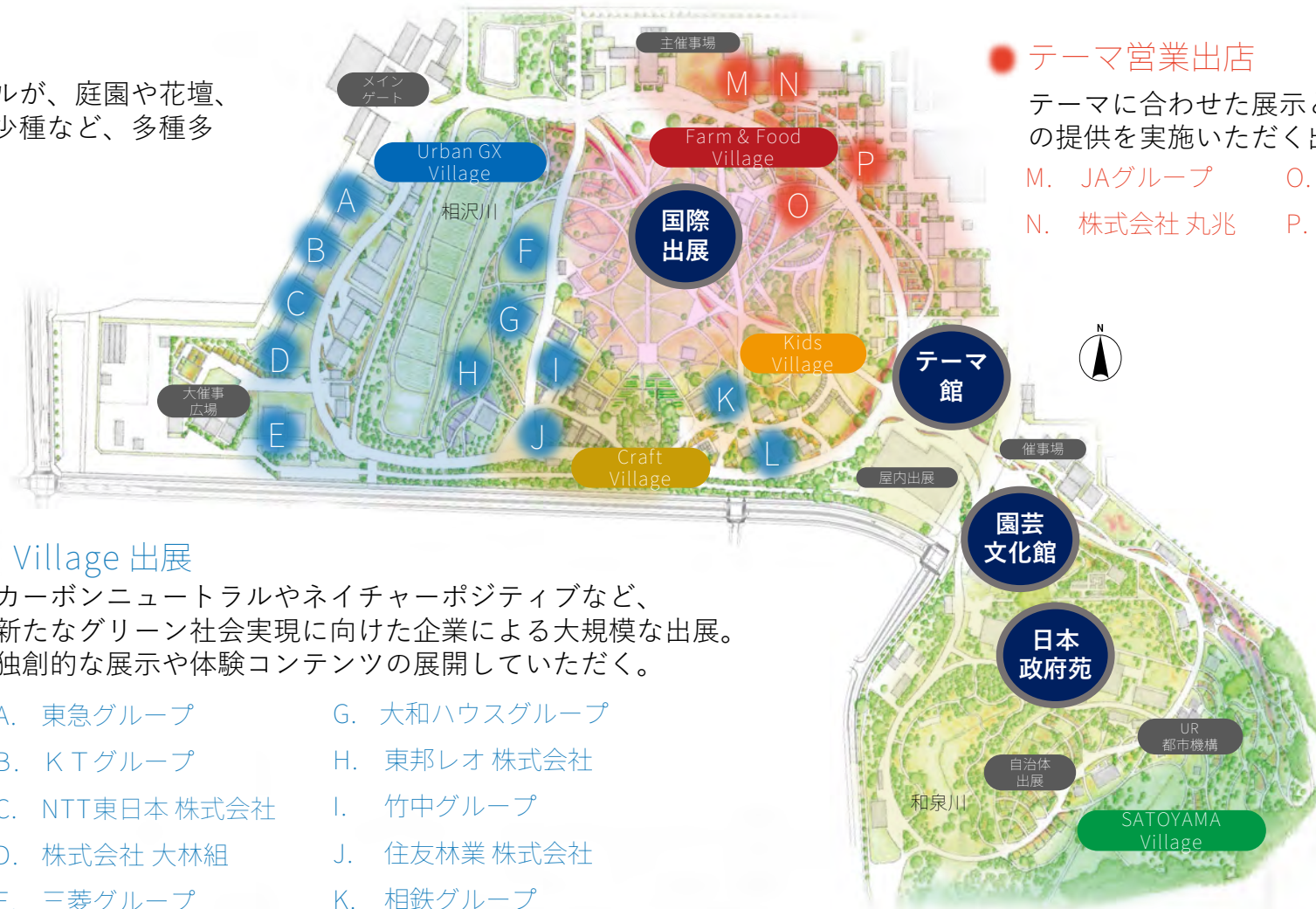
- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成
- 4 来場者輸送の取組状況

# 1 (1) 横浜グリーンエクスポの全体像

各国、企業、自治体など、多様な主体による出展が予定されており、開幕に向けて準備が着実に進められています。

## 花・緑出展

花と緑のプロフェッショナルが、庭園や花壇、生け花や盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展。



## テーマ営業出店

テーマに合わせた展示とともに飲食等の提供を実施いただく出店形態。

- M. JAグループ
- N. 株式会社丸兆
- O. 明治グループ
- P. ヤマザキパングループ

## Village 出展

カーボンニュートラルやネイチャーポジティブなど、新たなグリーン社会実現に向けた企業による大規模な出展。独創的な展示や体験コンテンツの展開していただく。

- A. 東急グループ
- B. KTグループ
- C. NTT東日本 株式会社
- D. 株式会社 大林組
- E. 三菱グループ
- F. 鹿島建設 株式会社
- G. 大和ハウスグループ
- H. 東邦レオ 株式会社
- I. 竹中グループ
- J. 住友林業 株式会社
- K. 相鉄グループ
- L. 清水建設 株式会社

# 1 (2) テーマ館 (GREEN×EXPO協会による主催者展示)

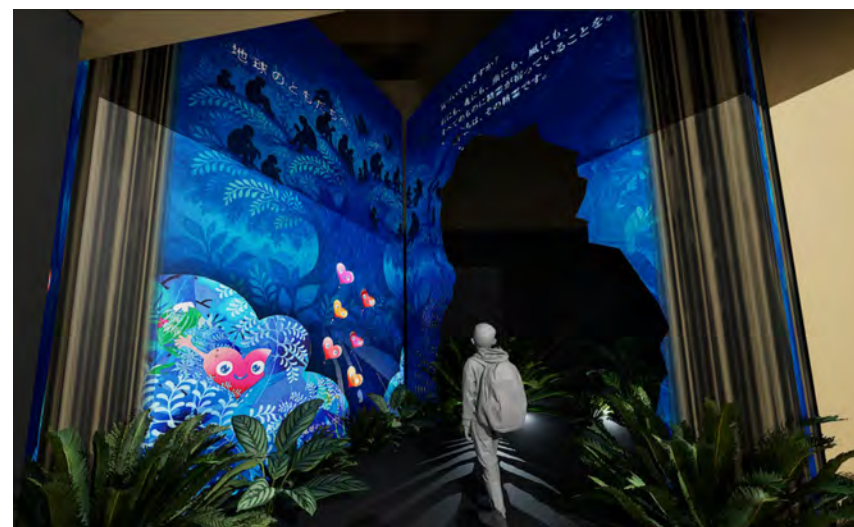
「全ての生命はつながっている。植物を中心に」をテーマに、  
植物たちの知られざる能力と、生命同士の複雑で巧妙なつながり  
を「映像技術&研究結果」×「アート&エンターテイメント」の掛け算  
により、感動とともに届けていきます。



(テーマ館俯瞰イメージ)



(展示イメージ)



(展示イメージ)

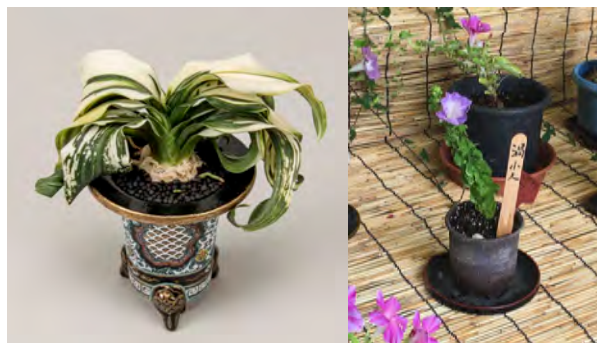


# 1 (3) 園芸文化館 (GREEN×EXPO協会による主催者展示)

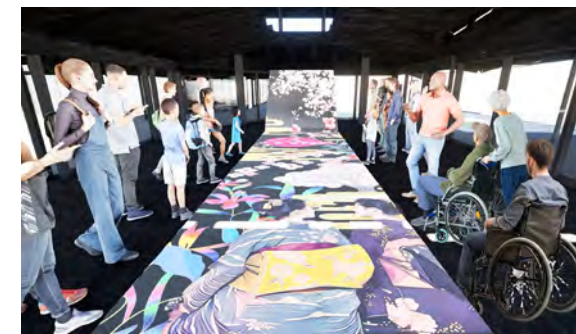
日本の伝統園芸の多層的な魅力を体感的に紹介し、接ぎ木や変化朝顔に代表される育種技術、伝統園芸植物の美意識、地域との結びつきなどを、映像・ミニチュア・実物展示を通じて総合的に表現します。



(園芸文化館俯瞰イメージ)



(様々な伝統園芸植物)



(映像展示イメージ)



# 1 (4) 日本政府苑 (政府出展)

「日本の自然観を再考し、未来へ進む」というコンセプトの下、伝統的な庭園技術や、いけばな、盆栽などの園芸文化に加え、新しい農業技術やみどりの食料システム戦略、グリーンインフラ等に関する展示を、屋内・屋外で一体的に実施します。



(日本政府苑俯瞰イメージ)



(屋外展示イメージ)



(屋内展示イメージ)



海外からの参加表明国・国際機関数は、目標の70程度を上回る見込みです。  
参加について対外公表の準備が整った国・国際機関については、以下のとおりです。

【参考:参加表明国・国際機関(公表準備が整った国・国際機関のみ) 63か国・5国際機関】

(外務省及びGREEN×EXPO協会サイト掲載情報 最近更新:令和8年4月22日)

アゼルバイジャン共和国 アメリカ合衆国 アンゴラ共和国 イエメン共和国 イタリア共和国 インド共和国 ウガンダ共和国  
エクアドル共和国 エジプト・アラブ共和国 エスワティニ王国 エチオピア連邦民主共和国 ガーナ共和国 カタール国  
カメルーン共和国 ガンビア共和国 ギニア共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 コートジボワール共和国 コモロ連合  
コンゴ民主共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 ジブチ共和国 シリア・アラブ共和国 ジンバブエ共和国 スーダン共和国  
セーシェル共和国 赤道ギニア共和国 セルビア共和国 ソマリア連邦共和国 ソロモン諸島 タイ王国 大韓民国  
タジキスタン共和国 チャド共和国 中央アフリカ共和国 トーゴ共和国 トルクメニスタン ネパール パナマ共和国  
パラオ共和国 東ティモール民主共和国 フィジー共和国 ブータン王国 ブルンジ共和国 ベトナム社会主義共和国  
ベナン共和国 ボツワナ共和国 ボリビア多民族国 マダガスカル共和国 マラウイ共和国 マリ共和国 マレーシア  
ミクロネシア連邦 南スーダン共和国 モーリタニア・イスラム共和国 モザンビーク共和国 モロッコ王国 ヨルダン  
リベリア共和国 ルクセンブルク大公国 レソト王国 レバノン共和国

国際熱帯木材機関(ITTO) 国際農業開発基金(IFAD) 国連大学(UNU) 国連人間居住計画(UN-Habitat) 世界食糧計画(WFP)

# 1 (6) 横浜市出展 (全体像)



①建物空間を活用した  
発信拠点

敷地面積:約3,000m<sup>2</sup>

②フィールドを活用した  
活動拠点

敷地面積:約10,000m<sup>2</sup>

## 全体コンセプト

### 「世界の明日を、みんなでひらく。」

#### ① 建物空間を活用した 発信拠点

ライフスタイル・ゾーン  
暮らしの明日を、みんなでひらく。

フューチャー・ゾーン  
まちの明日を、みんなでひらく。

暮らしの「気づき」と「きっかけ」からつながる  
ひとりの行動を先進技術による「未来への希望」へ

#### ② フィールドを活用した 活動拠点

ウェルカム・ゾーン  
来場者をお出迎え  
アクション・ゾーン  
気軽に環共アクション  
フューチャー・ゾーン  
市民と共につくり、発信

環境活動を「体験、学び、発信」し、  
新たな仲間との交流の場

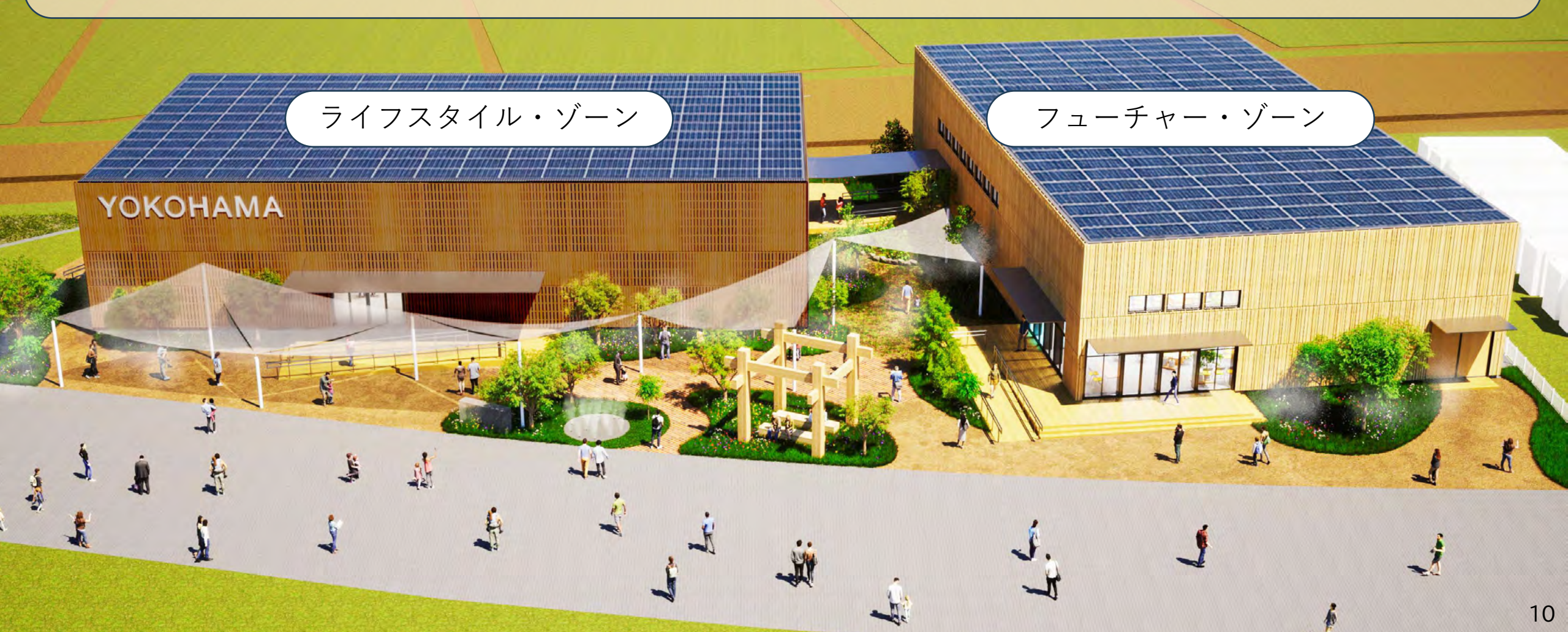
回遊感  
連続感  
一体感

# 1 (6) 横浜市出展（建物空間を活用した発信拠点）

国産木材を活かした自然と調和するデザインで、  
太陽光などの再生可能エネルギーを活用し、環境に優しい施設設計とします。  
また、水遊びスポットやミストの設置など、来場者の暑熱対策を徹底します。

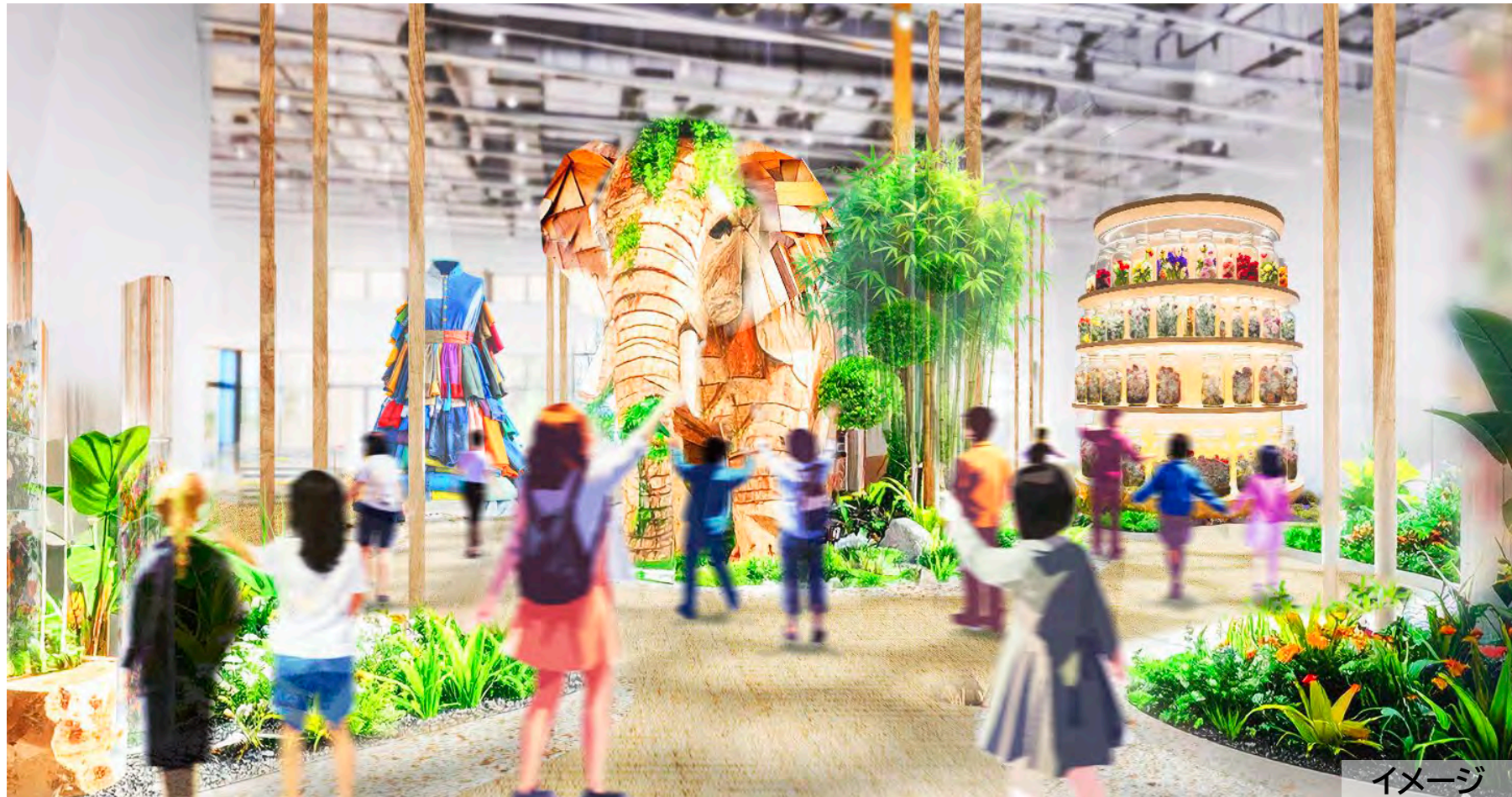
ライフスタイル・ゾーン

フューチャー・ゾーン



# 1 (6) 横浜市出展（建物空間を活用した発信拠点） ～「ライフスタイル・ゾーン」の空間イメージ～

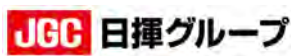
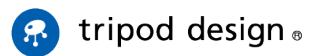
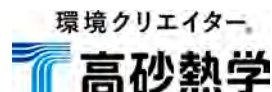
グリーン社会の実現につながる新しいライフスタイルを遊び、楽しみながら体験いただきます。  
廃材等からつくりあげる展示を象徴的に配置し、「身近なサーキュラーに出会う驚きの体験空間」  
を表現します。



# 1 (6) 横浜市出展（建物空間を活用した発信拠点） ～「フューチャー・ゾーン」への参加予定企業～



未来にときめく体験空間を、34組の企業の皆さまと創りあげていきます。



# 1 (6) 横浜市出展 (暑熱対策)

入口付近での日よけ対策 (オーニング等) を徹底するほか、ミストや水遊びスポットを設置します。  
機能性を第一に、デザイン性、楽しさを感じられる暑熱対策を実施します。

## 【オーニング】

待機列の大半を日影で覆う機能性と  
デザイン性を兼ね備えたオーニング

## 【庇 (ひさし)】

入口付近での  
重点的な日よけ対策

## 【ミスト】

来場者が触れるエリアをカバー  
するミストを面的に配置

## 【水遊びスポット】

来場者や子どもがボリューム感のある涼を感じるミストエリア

## 市民とともにつくる会場最大級 10,000m<sup>2</sup>の環境体験型フィールド

### ウェルカム・ゾーン

#### ① ウェルカムガーデン

出展の入口を彩る、市内産植物などを活用した横浜ならではのガーデン

### フューチャー・ゾーン

#### ⑤ 未来志向フィールド

生物多様性や資源循環に配慮し、環境負荷低減を実践するガーデン

### アクション・ゾーン

#### ② みんなでつくるフィールド

子どもたちとのたい肥づくりや環境活動団体をはじめとした市民の皆様の参加によりつくるガーデン

#### ③ 活動広場

様々なイベントやワークショップなどを行う芝生広場

#### ④ 観察とあそびの森

既存の樹林を生かし身近な生き物にふれることを通して、生物多様性と暮らしとの関係を学び・再発見するエリア



# 1 (6) 横浜市出展（フィールドを活用した活動拠点） ～「ウェルカム・ゾーン」の空間イメージ～

「地球とともに生きる」を具現化し  
市内産植物を活用した圧倒的な華やかさと美しさによりおもてなし



# 1 (6) 横浜市出展（フィールドを活用した活動拠点） ～「アクション・ゾーン」の取組イメージ～

多くの市民の皆様にご参加いただき、花壇づくりなどの取組を行います。  
なお、横浜グリーンエクスポ開催4か月前連携イベントとして、フィールドを活用した活動拠点を中心に、市内の公園3か所（横浜公園、新横浜公園、反町公園）をオンライン中継でつなぎ、一斉に球根を植える人数でギネス記録に挑戦します。

**ギネス世界記録®に挑戦！  
ミックス球根花壇づくりで仲間になろう！**

## 募集人数

2,000人

(フィールドを活用した活動拠点400人、横浜公園500人、  
新横浜公園1,000人、反町公園100人)

## 募集期間

令和8年7月27日(月)～10月9日(金)



# 1 (6) 横浜市出展（フィールドを活用した活動拠点） ～「フューチャー・ゾーン」の取組イメージ～

環境活動団体の皆様を対象に、「サステナブルな花壇づくりプログラム」を実施します。  
植物に関する講習から、花壇の設計、植栽作業など一連の花壇づくりに参加していただきます。

## サステナブルな花壇づくりプログラム

### 対象

公園愛護会を中心とする環境活動団体

### 参加人数

約100名

### 今後の予定

令和8年6月頃～ 講習会、ワークショップの実施  
11月頃 フィールドでの植付け



# 1 (7) 会場の整備状況



- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況**
- 3 来場意欲の醸成
- 4 来場者輸送の取組状況

## 2 (1) ボランティア

横浜グリーンエキスポを共に盛り上げ、支えていただく植物管理及び運営ボランティアについて、4月30日まで募集を行いました。先行して募集した花・緑ガイドボランティアを含めた応募総数は32,679件となり、募集人数に対して約2.7倍の応募がありました。  
さらに、7月からは、横浜市出展のボランティアの募集を開始します。

### 【EXPO全体】応募総数 32,679件 (募集数約12,200人)



①花・緑ガイド(募集数約200人)  
会場内の花壇等の見どころ紹介  
→ 応募数3,493件 → 300人  
抽選



②植物管理(募集数約2,000人)  
会場内の花壇等の手入れなど管理サポート  
→ 応募総数14,269件 (速報値) → 6月頃  
抽選 通知予定



③運営(募集数約10,000人)  
会場内外での来場者案内・運営サポート  
→ 応募総数14,917件 (速報値) → 6月頃  
抽選 通知予定

### 【横浜市出展】7月募集開始 (募集数約1,000人)



④ツアーガイド(約100人)  
フィールドを活用した活動拠点をめぐり、  
見どころを紹介



⑤フィールドづくり(約200人)  
フィールドを活用した活動拠点における  
花・緑の育成・管理等



⑥プログラム運営補助(約700人)  
様々なワークショップの運営補助等

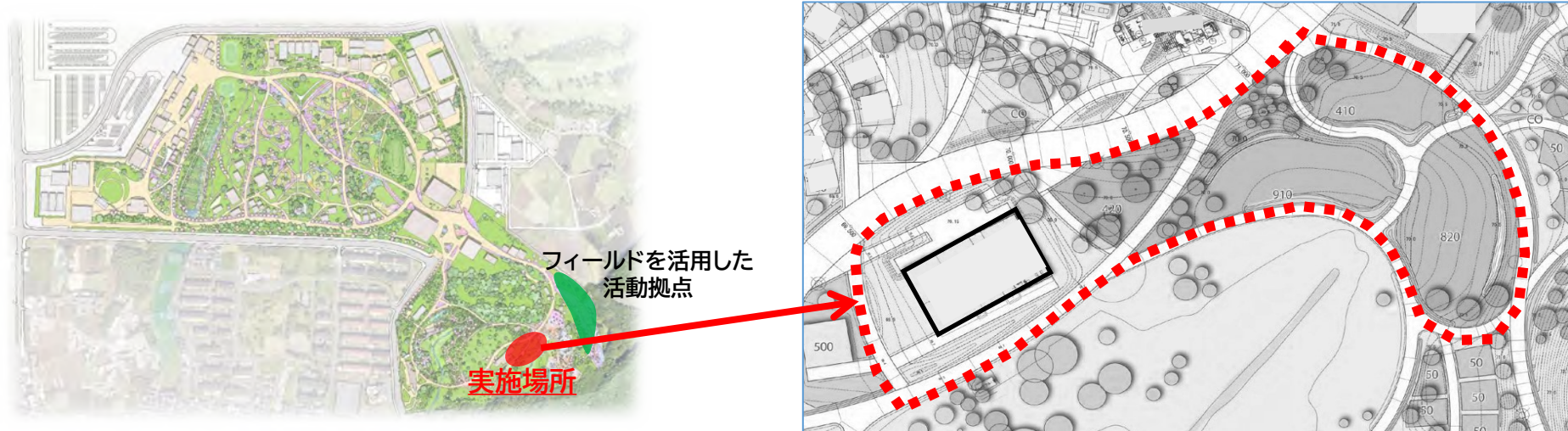
※応募総数は複数のボランティアに応募された方を含みます

## 2 (2) 市民参加（共創）プログラム（仮称）

「環境との共生」の重要性について、自らの体験と学びにより、意識・行動の変容を促す取組を、GREEN×EXPO協会、神奈川県と共に実施します。

環境課題の解決に取り組む団体によるワークショップや体験型展示のほか、サーキュラーエコノミー、カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブなどをテーマに分かりやすい市民向け講座を実施します。

	市民活動（仮）	公開講座（仮）
概要	環境課題の解決に取り組む団体等による取組の発信・活動	大学などの各分野の専門家によるわかりやすく楽しい入門講座
活動内容	市民・NPO・STYLE PARTNERS・企業などによるワークショップ、体験型展示、セッションなど	大学・研究所・博物館・植物園等の教育機関、専門機関による中高生から一般向けの公開講座



横浜市の招待事業として、市立学校に通う児童・生徒を対象とした「学校招待(教育プログラム)」と、横浜市在住の子どもを対象とした「こども招待」の2種類の事業を実施します。

### 2026年 事前の学び

子どもたちが目的をもって来場できるように、学校と企業が連携した特別な授業や体験など、様々な事前学習を展開



出展企業と連携した授業



体験型の環境学習

校外学習等の一環

2027年 4～6月(平日)

### 学校招待

教育プログラム

市立小・中学校、高校  
義務教育学校、特別支援学校  
の児童・生徒

約500校/約25万人

+

会期中、いつでも1回

### こども招待

市内在住の満4～18歳

約45万人

- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成**
- 4 来場者輸送の取組状況

## 3(1) 開催1年前発表会

開催1年前の3月19日、横浜・東京の2会場で発表会を開催し、横浜会場では、横浜市出展ボランティアが着用する循環型ユニフォームの披露と横浜市出展等の最新情報を紹介しました。  
また、東京会場では、最新の準備状況及び公式アンバサダーとして「ゆず」の就任を発表しました。



横浜会場(市主催)



東京会場(協会主催)

## 3(2) 開催1年前を契機とした広報展開

開催1年前の祝祭感を演出するため、ドローンショーを実施しました。  
また、市内・県内主要駅等でのシティドレッシングを実施するとともに、みなとみらい線のラッピングトレインの運行を開始しました。



1 year to go. GREEN×EXPO 2027ドローンショー



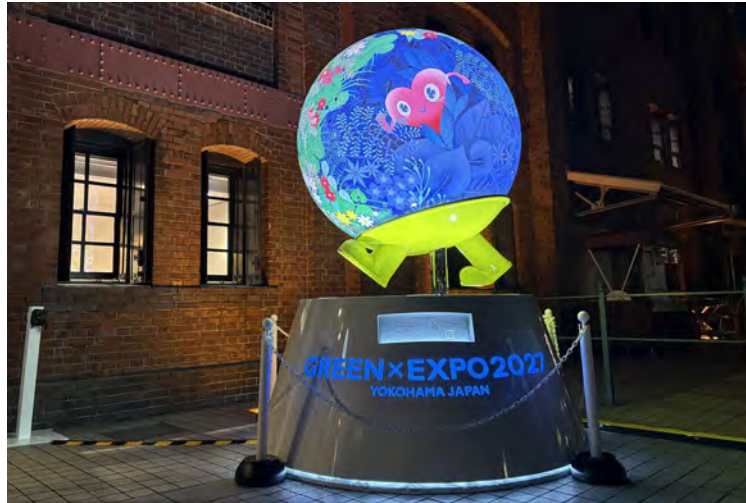
シティドレッシング



ラッピングトレインの運行

# 3(3) 大規模イベント等様々な媒体を活用したPR

大規模イベントやパレード、人気IPコンテンツとの連携、トウクトウクモニュメントの設置等を通じて幅広く魅力を発信しています。



トウクトウクBIGモニュメント



劇場版「名探偵コナン ハイウェイの墮天使」とのコラボ企画 スタンプラリー台紙



ホテル向けパンフレット



新パンフレット



よこはま動物園「ズーラシア」とのコラボレーション商品 ©Expo 2027



ザ よこはまパレード(5月3日)



横浜フラワー&ガーデンフェスティバル(5月2日~4日) 26

### 3 (4) ふるさと納税返礼品への入場チケットの追加

4月1日より、個人版ふるさと納税の返礼品に、横浜グリーンエキスポの「入場チケット（電子チケット）」を新たに追加しました。

また、横浜市独自のふるさと納税サイトにおいても、横浜グリーンエキスポ特設ページをオープンしました。

券種	区分	寄附金額	概要
一日券（早割）	大人	17,000円	会期中いつでも1回入場可
	中人	10,000円	
	小人	5,000円	
特別割引券	大人	10,000円	障がい者手帳等をお持ちの方および 同伴者1名が適用可能で、 会期中いつでも1人1回入場可
	中人	6,000円	
	小人	3,000円	
通期パス	大人	94,000円	会期中いつでも何度も入場可
	中人	54,000円	
	小人	22,000円	
夏パス	大人	40,000円	夏の決まった期間(7/1~8/31)に何度も入場可
	中人	24,000円	
	小人	10,000円	

※大人:満18歳以上 中人:満12歳~17歳 小人:満4歳~11歳

#### ▼横浜グリーンエキスポ特設ページ



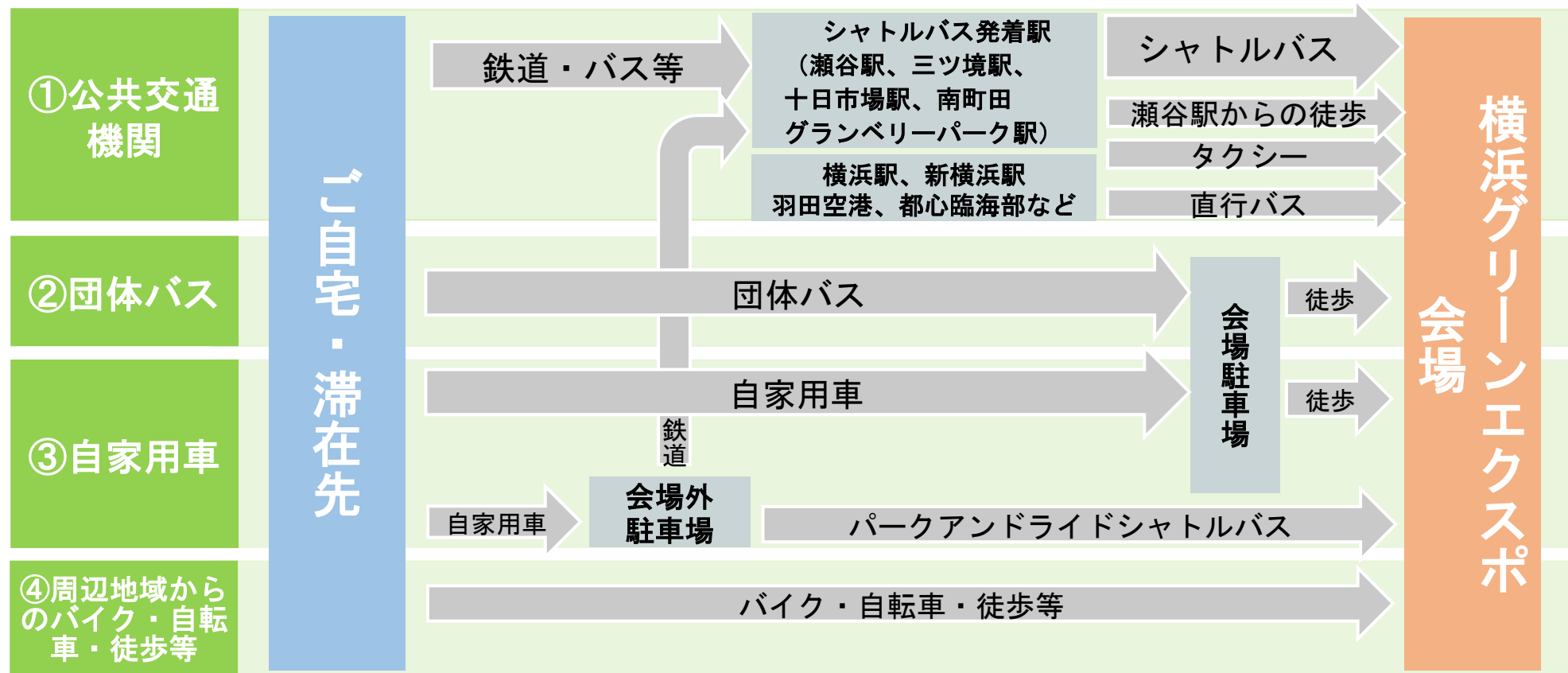
<https://furusato-yokohama.jp/expo2027>

- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成
- 4 **来場者輸送の取組状況**

# 4 (1) 会場へのアクセス手段

会場へは、①公共交通機関②団体バス③自家用車等④周辺地域からのバイク・自転車・徒歩等、の4つの手段でアクセスします。

公共交通手段として、会場周辺の相鉄本線瀬谷駅及び三ツ境駅、JR横浜線十日市場駅、東急田園都市線南町田グランベリーパーク駅の3線4駅と会場を結ぶ事前予約制のシャトルバスが運行されます。また、自家用車で来場される方に向け、事前予約制の会場駐車場等が設置されます。

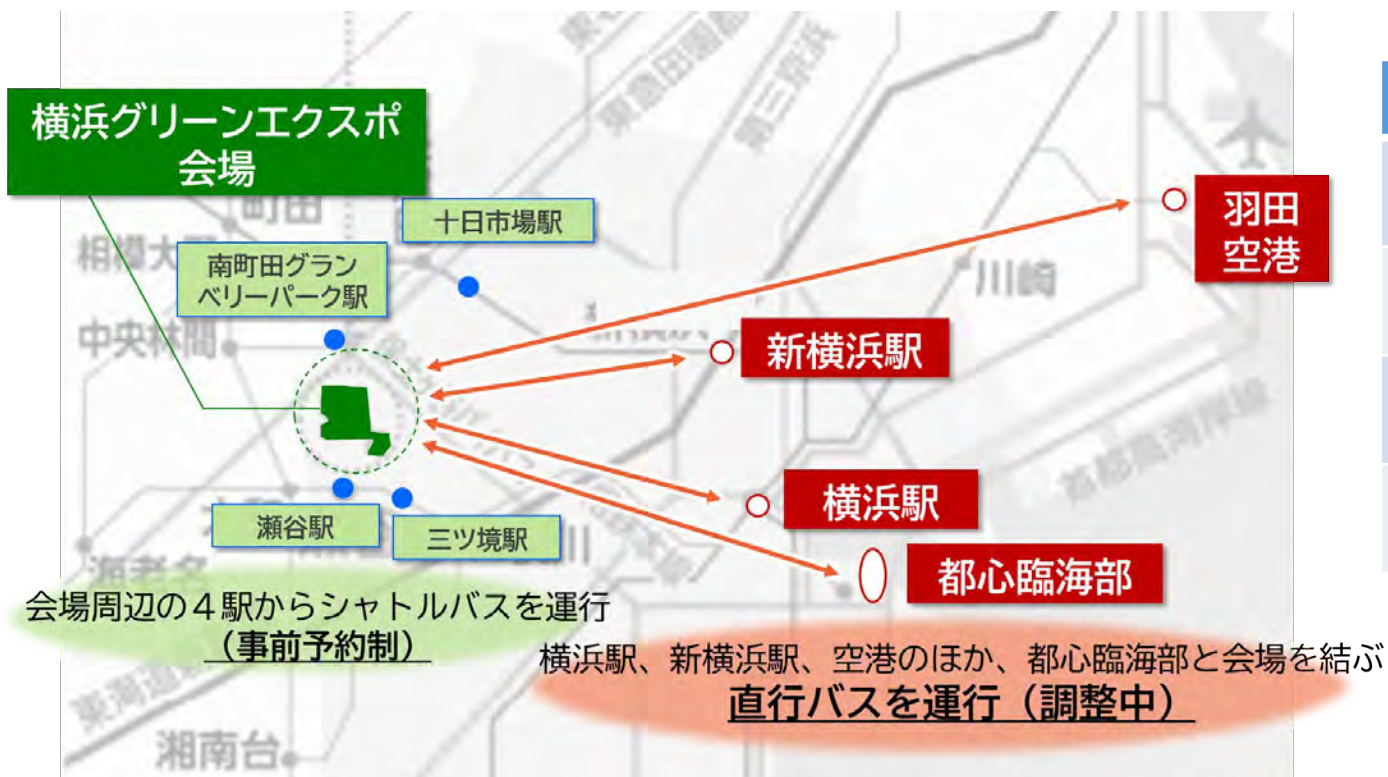


会場へのアクセス手段と来場フロー

## 4 (2) シャトルバスの調整状況

会場周辺の4駅と会場を結ぶシャトルバスに加え、横浜駅、新横浜駅、羽田空港及び都心臨海部等と会場を直接結ぶ、直行バスの運行について調整を進めています。

また、4駅と会場を結ぶシャトルバスの運転士や車両について、国産電気バスなど、会期中必要な約160台分の確保の見通しが立ちました。



シャトルバス運行概念図

シャトルバスの確保台数

期間	日数	台数	備考
平日(GW除く夏休みまで)	80日	約90台	国産電気バス等の環境配慮型車両
平日(GW及び夏休み以降)	47日	約110台	
土休日(繁忙期を除く)	46日	約120台	
繁忙期(GW、9月等の土休日)	19日	約160台	



国産電気バスの例

## 4 (3) 瀬谷駅から会場までの公共空間整備の状況

徒歩によるアクセスが想定される相鉄線瀬谷駅から会場までの歩行空間を、花・緑によって華やかに彩るとともに、会場に近づくにつれて期待が高まる空間へと創りあげていきます。

また、路面温度を低減する効果のある保水性舗装の導入、日陰づくりやミストの設置など、様々な暑熱対策に取り組んでいきます。

令和8年2月から、瀬谷駅北口駅前広場の舗装再整備工事に着手しており、順次整備を進めています。



保水性舗装による舗装整備の状況(瀬谷駅北口駅前広場)



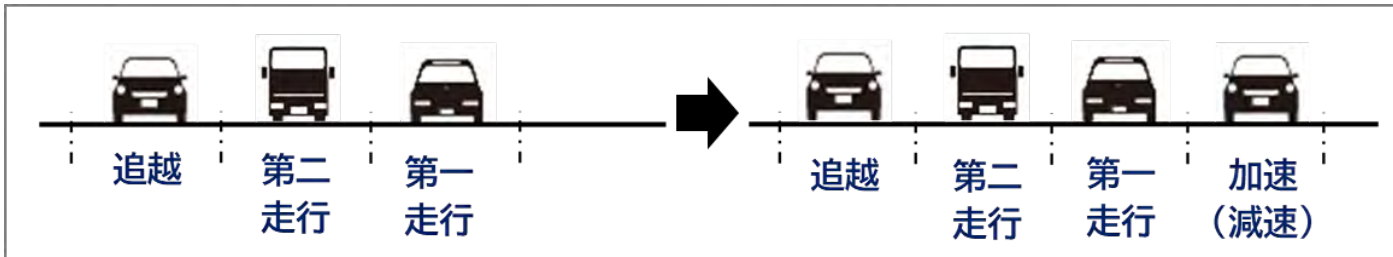
整備イメージ

# 4 (4) 交通円滑化に向けた取組状況

横浜グリーンエクスポ開催時における交通円滑化に向け、関係者と連携し、更なる交通容量拡大や交通需要マネジメント等の取組を進めています。

## ●東名高速道路横浜町田IC(下り線)の機能強化

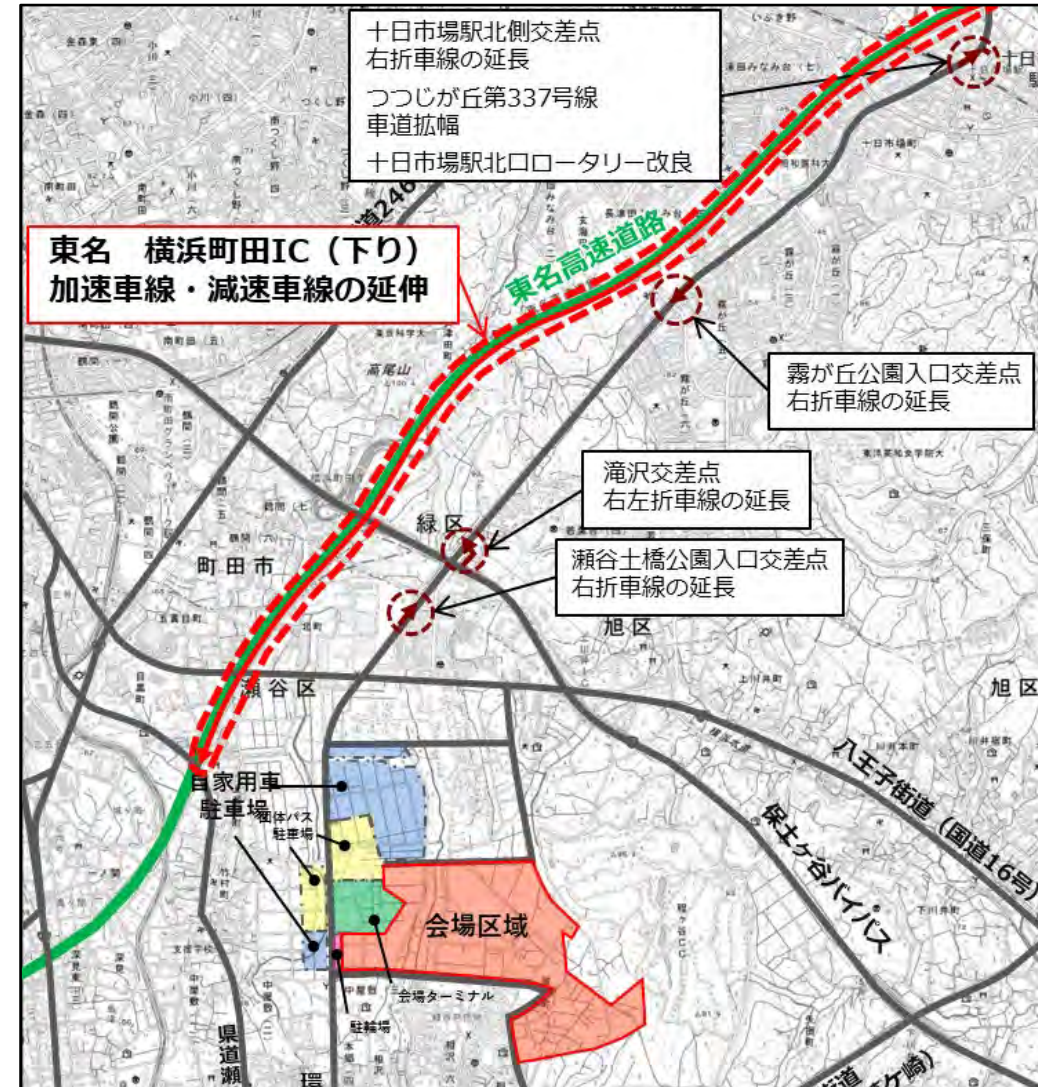
- ・事業主体 中日本高速道路株式会社
- ・事業内容 横浜町田IC下り線加速車線・減速車線の延伸による流入・流出機能の強化



整備イメージ図

## ●交通需要マネジメントのスケジュール

- ・令和7年12月 第1回交通円滑化推進会議
- ・令和8年6月中旬 第2回交通円滑化推進会議(予定)
- ・令和8年9月頃 実証実験(予定)
- ・令和8年冬 第3回交通円滑化推進会議(予定)





# 2026年3月19日 前売チケット 販売開始

- 01 公式チケットサイト等
- 02 アカウント登録・チケット購入
- 03 来場日時予約
- 04 予約日時に来場



※公式チケットサイト以外でも、旅行会社や販売代理店などでチケットを購入できます。  
※来場日時予約は今後開始予定

## 入場チケットの種類・価格 ※価格は全て日本円・税込みです。

販売期間	券種	概要	大人 (満18歳以上)	中人 (満12~17歳)	小人 (満4~11歳)
前売チケット 2026年3月19日 ~2027年3月18日	1日券 (早割価格)	会期中いつでも 1回入場可	4,900円	3,000円	1,400円
前売・会期中 販売チケット	特別割引券	障害者手帳等をお持ちの方 および同着者1名が購入可能で、 会期中いつでも1日1回入場可	2,800円	1,700円	800円
	通期パス	会期中いつでも 何度も入場可	28,000円	16,000円	6,500円
	夏パス	夏の決まった期間 (7/1~8/31)に 何度も入場可	12,000円	7,000円	3,000円
会期中 販売チケット	1日券 (通常価格)	会期中いつでも 1回入場可	5,500円	3,300円	1,500円
	夜間券	会期中いつでも 17時以降1回入場可	3,500円	1,900円	900円

※年齢は2027年4月1日現在の年齢です。ただし、27年3月中の入場については2026年4月1日現在の満年齢を適用します。  
※3歳以下の方は無料となります。(チケット無しで入場できます。)  
※入場チケットは、電子チケットのほか、紙チケット等もご用意しています(追加料金が必要)。

2027 チケット



## 公式マスコットキャラクター トウンクトウンク

### プロフィール

はるか宇宙の彼方から、地球に憧れてやってきた好奇心いっぱいの精霊、それがトウンクトウンクです。植物をはじめとした、この宇宙に生まれた万物の気持ちに共鳴しているので、その想いを人間に伝えてくれます。地球がきれいだとうれしくなって花を咲かせて踊ったり、地球が汚れると悲しくなって元気がなくなったりします。自然破壊・環境汚染などさまざまな課題を抱えているこの星で、人間と自然をつなぐ決意をしたキャラクターです。

トウンクトウンクの  
詳細はこちら!



©Expo 2027

### アクセス

●主な公共交通機関でのアクセス  
※シャトルバスをご利用の際は、事前予約が必要です。

横浜 新横浜 渋谷 など

相鉄本線 東急田園都市線 JR横浜線

瀬谷 三ツ境 南町田 グランベリーパーク 十日市場

シャトルバス (各駅から発着)

会場

●主な高速道路でのアクセス

各地

東名高速道路 国道16号(上川井IC経由) 保土ヶ谷バイパス 八王子街道

横浜町田IC 上川井IC

会場駐車場

●公共交通機関アクセスマップ

●自家用車アクセスマップ



発行 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

詳細は  
公式WEBサイトへ



# GREEN × EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会  
横浜・上瀬谷 2027.3.19—9.26  
International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan  
City of Yokohama, Kanagawa Prefecture Mar.19-Sep.26 2027



# 花・緑出展

花と緑のプロフェッショナルが、ここでしか見られない庭園や花壇、生け花、フラワーアレンジメント、盆栽、新品種・希少種など、多種多様な花・緑の作品を出展する、美と技術の競演。

世界の庭

学び・遊び

暮らし

伝統・歴史

自然の恵み

農・食/  
美容・健康



### 屋外出展

花・緑・農・食や環境への取組に関する庭園や花壇作品などを展示  
(約170件 約20,000㎡)

### 屋内出展

屋内庭園、フラワーアレンジメント、生け花、盆栽、農作物などの作品を展示

# GREEN×EXPO 2027

YOKOHAMA JAPAN

# 地球と。咲きに行こう。

1000万株の花や緑が彩る、地球旅行へようこそ。

### Village出展

A 東急グループ



B KTグループ



C NTT東日本 株式会社



D 株式会社 大林組



E 三菱グループ



F 鹿島建設 株式会社



### テーマ営業出店

M JAグループ



N 株式会社 丸北



O 明治グループ



P ヤマザキパングループ



I 竹中グループ



J 住友林業 株式会社



G 大和ハウスグループ



H 東邦レオ 株式会社



K 相鉄グループ



L 清水建設 株式会社



四季折々の花と緑が集い、豊かな自然や生物多様性を体感できる空間が広がります。会期初めには、約40種600本の桜が咲き誇ります。花緑によるヒーリング体験の中で、地球環境の明日を考える場となります。



©(公財)日本花の会

### 6か月の会期のなかで移り変わる花

開幕 閉幕



二十四節気七十二候を意識し、繊細に変化する季節を活かした人の営みを風景として表現します。



※現時点でのイメージであり、変更となる場合があります。

公式マスコットキャラクター  
トウクトウク

